



じりつ「自律と自立」

指 宿 高 等 学 校
進路指導部 第 4 号
発行日 R2年. 6. 16 (火)

「6月30日～期末考査！23日考査時間割が発表」～雰囲気を作っていこう～

期末考査は、中間考査に比べて科目数が増えます。1人1人の力で、考査の準備をする雰囲気を作り、学習時間を増やす工夫を校内・学級・部活動仲間で広めていこう。3年生は、公務員志望の生徒を中心に、地歴公民講義室で朝課外前の学習に取り組んでいます。学習時間を増やす小さな工夫をして、実行に移そう。

例えば、「帰宅後、まず10分机に向かう」・「行きのJR車内では、必ず何かを覚える」・「早朝登校して学習する」等……。中間考査での良かった？今ひとつだった？ 経験を活かそう！

教育実習が終わる。先輩は、私たちに何を伝えたか？

5月18日から29日まで、卒業生の3人が教育実習を行いました。皆さんの中にも将来「学校の先生に」との思いを抱いている人もいることだと思います。教育実習は「教育職員免許法」に基づき、免許取得の重要科目に位置付けられています。受け入れ校は学生が出身校にお願いしたり、大学が割り当てたりします。原則、大学4年次で行います。実習期間は、中学校免許を取得する場合は3週間以上、高等学校免許を取得する場合は2週間以上、中学校・高等学校両方の免許を取得する場合は3週間以上の実習が必要です。

進路室の掲示板に、実習生が書いてくれたコメントを掲示しています。参考にしてください。

本年度の教育実習生3人、松元琳汰郎さん（日本史）・木下楓さん（現代社会）・谷口龍平さん（数学）に、いくつかの質問に答えてもらいました。以下に、まとめてみました。

Q1 大学では、何を学んでいますか。

- A 学校の先生になるために、教職に関する勉強や専門教科について学んでいます。また、法律や、小学校の授業の仕方、中高での数学の学習内容・教え方も学んでいます。
- B 心理学を幅広く学んでおり、私の学びたかった感情心理学もちろん、社会心理・学校心理・臨床心理などを学んでいます。

Q2 高校時代、部活動に所属していましたか。勉強との両立には、どのような工夫をしていましたか。

- A バスケットボール部に所属しており、勉強はスキマ時間を有効に使うように意識していました。
- B 高校時代は、バドミントン部に所属しており、当時はとにかくスキマ時間を上手に使うように心がけていました。また、部活がある日とない日の勉強の仕方にメリハリをつけ、部活で疲れて帰宅した日は、なるべく思考力が必要になる学習は避け、単語の暗記などの学習を中心に行いました。
- C 私は英語が得意ではなかったので、毎日30分～1時間程度単語帳を開いて、覚える工夫をしました。本番が近づくにつれて、安定して高得点を取ることができるようになりました。また、1時間で、どれだけ集中できるかを意識して学習することで、効率性を意識できるようになりました。

Q3 高校時代、志望大学をどのように決めましたか。

- A 九州で唯一の国立教育大学で、教員になりたいと思い、進学しました。
- B 高校生の段階で教師になりたいという道を決めており、大学受験で失敗したが、自分の進路先・方向性は決めていたので、専門性が高められると思い、進学しました。

Q4 大学で学ぶ中で、高校時代にもっとこんなことをしておけば良かったなと思うことは何ですか。

A もっと色々な事に、挑戦することです。また、大学で勉強できる分野を幅広く調べることです。

B 校外での経験をもっとしておけば良かったと思いました。進学・就職すると、学校で習わない経験をすることになるので、その土台として高校在学中に経験することは大切です。

Q5 後輩へのメッセージをお願いします。

A チャンスは、たくさん得た方がよいので、県外へ出て多くの経験をした方がよい。自宅・学校だけでなく、社会へどんどん足を踏み入れて欲しい。

B 自分の夢や目標を達成するためには、どうしても勉強を頑張らないといけない場面が出てきます。そこで、どう頑張るかは皆さん次第です。また、進学・就職で様々な経験をすることになります。人前に立って話す経験や責任を持って仕事をこなす経験等を高校生のうちにしては？高校生活を楽しみながら、自分の進路実現のために日々を大切に過ごしましょう。

C 指高校生、特に3年生は勉強が大変で、毎日疲れてしまうかもしれません。加えて、勉強の結果が点数に表れず、思うような進路に進めない人もいます。それでも、勉強の習慣、例えば「何か1つのものをコツコツ続けること」が出来るという特徴は、必ず強みになると考えます。卒業して、大学に進んだり、社会に出たりすると、勉強以外にも様々な側面で自分自身を受け入れてくれる人びとや環境があります。その日が来ることを信じて、今自分がやっていることに自信を持って悩みながらも楽しかったと思える高校生活を送ってもらいたいと思います。

今年は、例年と違ったオープンキャンパスへの参加方法になります

期末考査を終えると、3年生にとっては、受験に向けて勝負の夏が近づいてきます。1・2年生は、各教科の基礎基本を定着させると共に、じっくりと進路を考えるための夏の計画を立てるようにしましょう。

そこで、夏休みを中心に行われる各大学のオープンキャンパスの情報を紹介します。3年生は「第1志望校合格」を目指し、1・2年生は将来についての意識を高め、志望校設定のためにも、例年とは何かが違うオープンキャンパスに参加してみましょう。

例年と、ココが違う。4つのポイント！

- ① 志望校のHPへ、自分でアクセスして随時確認をしましょう。最新の情報はHPから。
- ② 集合型オープンキャンパスは中止して、WEBオープンキャンパスやオンライン個別進学相談会を実施する学校があります。WEBオープンキャンパスやオンライン個別進学相談会の開催時期・申込方法を確認しましょう。
- ③ 6月1日からオンライン個別進学相談会を実施している学校もあります。

オープンキャンパスに参加するにあたって

- ① インターネットや学校案内のパンフレットを活用して、参加する学校・学部・学科(研究室・コース)について、下調べをしましょう。
- ② 多くの学校で、質問できる時間があり、教授や現役の学生の方々が応じてくれます。聞きたいことをまとめておきましょう。特に、総合型選抜や学校推薦型選抜、面接で役立つ情報があるので、丁寧にメモをとり、まとめておきましょう。
- ③ もし、直接県外の学校へ赴いて、オープンキャンパスに参加する時は、必ず「進路関係旅行届」を提出する必要があります。事務室前&進路室前の棚にありますので、1週間前までには提出を完了できるようにしましょう
- ④ 特に、鹿児島大学のオープンキャンパスについて
実施する場合、期日・申込方法を確認しましょう。例年は、事前申込が必要で、各自が鹿大HPから申し込みを行っています。先着順による申込みを実施している体験授業もありました。